



仮契約後の会見で、広島帽子をかぶり意欲を見せる大道④と近藤氏⑤八戸パークホテル

# 大道（ハ学大）「自分の投球貫く」

## ドラフト3位広島と仮契約

プロ野球広島からドラフト3位指名を受けた八戸学院大学4年の投手・大道温貴（はるき）（21）  
 埼玉・春日部共栄出、178センチ、83キロ、右投げ右打ちが12日、八戸市の八戸パークホテルで球団と仮契約を結んだ。契約金5千万円、年俸1千万円（金額は推定）。12月15日に広島市で本契約を結び、入団発表する。

仮契約には、球団からスカウト部の近藤芳久氏と高山健一氏が出席。終了後の会見で、大道は「開幕1軍を目指す。これまでの自分のスタイルを貫いて挑戦し、通用しな

かったら考えていく」と意欲を語った。近藤氏は即戦力とみている。ぜひ先発の枠に入ってほしい」と期待を述べた。同席した同大の正村公弘監督は「けがをせず、

1日でも長くプロの世界で活躍してほしい」と話した。会見を見守った大道の父・貴志さん（49）は「埼玉県川口市は40歳になっても2桁勝利を挙げら

れる投手を目標に、球速よりも投球術を重視し、親子で野球に向き合ってきた。多くの人に勇気を与えられる選手になってほしい」と願いを語った。（近藤弘樹）